

民主党・無所属の会 市議会レポート

【桜区版】編集 阪本かつみ 発行 民主党・無所属の会 さいたま市議会議員団 桜区事務所
民主党・無所属の会 さいたま市議団 <http://www.m-inshu-mushozoku.jp>

— 市民に開かれた議会を目指して — 『議会改革』実現に向け活動中！

「民主党・無所属の会 さいたま市議団」結成

「民主党さいたま市議会議員団」は5月1日付で「無所属の会（3人）」と合流し、新たに「民主党・無所属の会さいたま市議団」を結成いたしました。

これにより、市民の視点に立った政策提言と市政のチェックという議会本来の役割における、議会内での発言力がより高くなりました。このことを十分に活かし、選挙戦を通じ訴えてまいりました「議会改革」の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

さいたま市議会 会派一覧

| | |
|------------------|-----|
| 自由民主党さいたま市議会議員団 | 13人 |
| 民主党・無所属の会さいたま市議団 | 13人 |
| 公明党さいたま市議会議員団 | 10人 |
| 彩政会さいたま市議会議員団 | 9人 |
| 日本共産党さいたま市議会議員団 | 8人 |
| みどりの風さいたま市議会議員団 | 6人 |
| 無所属議員（正副議長含む） | 5人 |

議会のチェック機能が更に充実

5月16日臨時議会が開催され、常任委員会の再編や予算委員会の常設化が決定されました。

予算委員会が議会毎に開催され、当初予算から補正予算までの一連の動きの中でチェックが出来るようになり、これまで以上に市政に対するチェック機能が充実することとなりました。

更に、常任委員会では、議案審査や議案外質疑を充実させるとともに、市政の課題解決に向けて議員間での議論が活性化されることとなりました。



さいたま市議会議員 **阪本 かつみ**

6月定例市議会 開会

6月11日から開催されたさいたま市議会が7月9日、30議案すべてを可決し閉会しました。

【可決された主な議案】

- ・ 下水道排水設備指定工事店の指定及び工事責任者技術者登録の有料化
- ・ 下水道ポンプ場施設老朽化対策事業などの補正予算
- ・ 議員報酬等の支給の一時差止め等に関する条例の制定
- ・ 平成22年2月議会までに「さいたま市議会議会基本条例を制定する」という決議

議会基本条例とは

二元代表制のもと、市民に対して開かれた議会の実現に向け、議会の基本的な役割とその組織・機能・権限等を定め、議員の職務を明確に定めたもの。

阪本かつみ

6月議会での主な質問

ごみ焼却施設整備には、 地域住民の理解を！

Q 桜区新開に新たなごみ焼却施設整備の計画が進められているが、ごみ焼却時の熱エネルギーを利用した余暇施設の他にも、健康増進・運動施設の整備や防災機能を備えた施設にすることを地域住民は望んでいます。どのような施設にしようと考えているのか見解を伺います。

A ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを活用した発電を実施すると共に、更なる熱利用を図ることを目的とした温浴施設、軽運動に対応した体育室並びに教養娯楽室等を備えた余熱利用施設の整備を考えており、施設計画に際しましては、計画地周辺住民の方々のご意見なども参考に検討しております。

また、防災機能の面では災害対応にも配慮した施設となるよう検討しております。

CO2削減対策を問う

Q 地球温暖化など環境問題に対する市民意識が高まる中、ここ最近の原油価格の高騰を受け、使用済みのてんぷら油などの廃食用油を原材料として再生させたバイオディーゼル燃料（BDF）が注目されています。

特別な仕様変更することなくディーゼル車の燃料として使用できることや、二酸化炭素削減効果の期待もあり、多くの地方自治体や企業、市民団体などでこのBDFの取り組みが始まっています。本市においてこのBDFに取り組む計画はないのか見解を伺います。

A バイオディーゼル燃料を使用することは、二酸化炭素の排出量増加を抑制し、地球温暖化対策として効果があると認識しております。しかしながら、廃食用油の回収ルートの確立や収集方法など、課題もあると考えております。

現在、本市では、低公害車、特に天然ガス車やハイブリット車を積極的に導入しているところですが、今後、廃食用油を原材料としたバイオディーゼル燃料について調査研究してまいります。



市政に対する一般質問に臨む

災害対策を問う

災害時に必ず必要となるトイレ（災害用マンホールトイレ）の整備、帰宅困難者や緊急物資の輸送などに有効となる船舶の利用を行なうため、秋ヶ瀬公園内に船着場を整備することを求めました。

まちづくり常任委員会

私が副委員長を務めるまちづくり委員会では、議案審査の他に、委員会として取り組む年間テーマを「さいたま市の公共交通体系について」と決定しました。具体的には、「バスの利用促進」と、バスに人を誘導するための手段としての「サイクル&バスライド」について調査研究を行ってまいります。



さいたま市議会議員

阪本 かつみ

《議会での役職》

まちづくり委員会 副委員長

予算委員会

大都市行政制度調査特別委員会

こどもに「夢」を！お年寄りに「安心」を！
市政に関するご意見・ご要望をおよせください。
連絡先：〒338-0836さいたま市桜区町谷3-24-15
TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp

<http://www7a.biglobe.ne.jp/sakamoto-k>